

RICOH Embedded Software Architecture
対応アプリケーション

imagio バーコードスキャン タイプA

RICOH Embedded Software Architecture application

帳票のバーコードを自動認識。
電子化業務の効率化を実現します。

バーコードが印刷されている帳票をimagioで電子化する際に、自動的にバーコードを認識し、イメージデータとあわせて保存することができます。帳票の電子化業務を効率的に改善できます。



帳票業務の課題を解決し、業務を効率化。

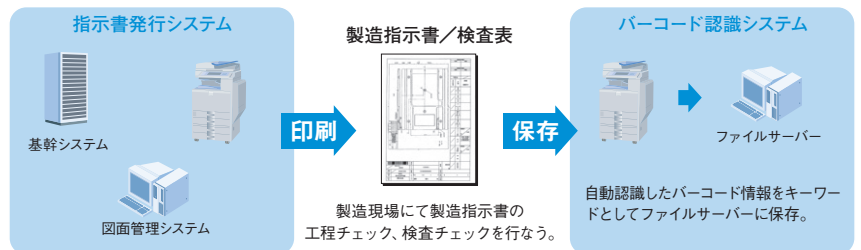
その1

電子化後のデータ検索が困難。

リネーム作業の生産性を大きく向上。

製造指示書・製品、部品検査表

製造指示書や製品、部品検査表をイメージデータとして保存する場合、そのままイメージスキャナーで取り込むとファイル名は自動的に日付になり、後で検索することが困難です。製造番号や検査情報などをあらかじめバーコード印刷した帳票をimagioバーコードスキャンタイプAで読み込めば、抽出したバーコードスキャン情報をファイル名として保存できるので簡単に電子化・検索を行なう事ができます。



その2

出張費精算などの経理業務の情報を一本化したい。

イメージデータと管理コード情報の関連付けが容易。

経理業務における紙文書

交通費や出張費の清算を基幹システムで処理する場合、印刷した帳票に領収書などを添付し、審査承認された後に経理にて処理を行なうことになります。imagioバーコードスキャンタイプAを活用して帳票を電子化すれば、自動的にバーコード認識を行い、バーコード情報をファイル名として保存できるのでイメージデータとコード情報の関連付けが容易となります。



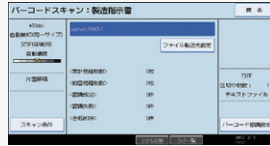
1. バースキャン認識設定

バーコードの種類、スキャンしたバーコード認識結果の保存形式などのスキャナー入力条件をあらかじめ設定します。



2. スキャン

トップ画面で設定内容を確認し、帳票をスキャンします。



3. バースキャン認識

帳票に印刷されたバーコード領域を自動検出して読み取ります。



4. スキャンデータの転送

ネットワークプロトコル SMB を利用し、スキャンデータをパソコンの共有フォルダへ転送します。



5. 保存

スキャンデータの画像およびバーコード認識結果は次の2通りの方法で保存することが可能です。

- ①ファイル名として保存
 - ・認識結果.tif (.pdf)
 - ・認識結果十日付十連番.tif (.pdf)
 - ※上記の他に、認識結果、日付、連番を任意に組み合わせたファイル名を設定することができます。
- ②テキストファイルとして保存
 - ・日付十連番.tif (.pdf)
 - ・日付十連番.txt (内容に認識結果記載)



RICOH Embedded Software Architectureとは
複写機でさまざまなアプリケーションを稼働させることを可能にしたアーキテクチャーです。このアーキテクチャーが搭載されたimagioシリーズには各種アプリケーションをインストールして機能を拡張することが可能となります。

imagio バースキャンタイプA の主な仕様

■動作環境

動作可能機種	RICOH IM C6000 ¹⁾ /C5000 ¹⁾ /C4500 ¹⁾ /C3500 ¹⁾ /C3000 ¹⁾ /C2500 ¹⁾ /C2000 ¹⁾ , RICOH IM C3000 ¹⁾ , RICOH IM 430F, RICOH MP C8003/C8002/C6503/C6502/C6004 ¹⁾ /C6003 ¹⁾ /C6002 ¹⁾ /C5504 ¹⁾ /C5503 ¹⁾ /C5502 ¹⁾ /C5501 ¹⁾ /C5032 ¹⁾ /C5031 ¹⁾ /C5030 ¹⁾ /C5029 ¹⁾ /C5028 ¹⁾ /C5027 ¹⁾ /C5026 ¹⁾ /C5025 ¹⁾ /C5024 ¹⁾ /C5023 ¹⁾ /C5022 ¹⁾ /C5021 ¹⁾ /C5020 ¹⁾ /C5019 ¹⁾ /C5018 ¹⁾ /C5017 ¹⁾ /C5016 ¹⁾ /C5015 ¹⁾ /C5014 ¹⁾ /C5013 ¹⁾ /C5012 ¹⁾ /C5011 ¹⁾ /C5010 ¹⁾ /C5009 ¹⁾ /C5008 ¹⁾ /C5007 ¹⁾ /C5006 ¹⁾ /C5005 ¹⁾ /C5004 ¹⁾ /C5003 ¹⁾ /C5002 ¹⁾ /C5001 ¹⁾ , RICOH MP C3077/C3076 ¹⁾ /C3075 ¹⁾ /C3074 ¹⁾ /C3073 ¹⁾ /C3072 ¹⁾ /C3071 ¹⁾ /C3070 ¹⁾ /C3069 ¹⁾ /C3068 ¹⁾ /C3067 ¹⁾ /C3066 ¹⁾ /C3065 ¹⁾ /C3064 ¹⁾ /C3063 ¹⁾ /C3062 ¹⁾ /C3061 ¹⁾ /C3060 ¹⁾ , RICOH MP 9003/7503/6503/6055/6054 ¹⁾ /5054 ¹⁾ /5053 ¹⁾ /5052 ¹⁾ /4055/4054 ¹⁾ /3555/3554/3553 ¹⁾ /3532 ¹⁾ /2555/2554/2553 ¹⁾ /3353 ¹⁾ /2553 ¹⁾ , imagio MP1350/1100/9002/9001/9000/8000/7502/7501/7501RC/7500/7500RC/6002GP/6002/6001GP/6001/6001RC/6000/6000RC/5002 ¹⁾ /5000 ¹⁾ /5000RC ¹⁾ /4002 ¹⁾ /4000 ¹⁾ /4000RC ¹⁾ /3362 ¹⁾ /3350 ¹⁾ /3350RC ¹⁾ /2562 ¹⁾ /2550 ¹⁾ /2550RC ¹⁾ , imagio Neo C6001 ¹⁾ /C6000 ¹⁾ /C6000RC ¹⁾ /C4500 ¹⁾ /C4500RC ¹⁾ /C3500 ¹⁾ /C3500RC ¹⁾ /C2450 ¹⁾ /C2000 ¹⁾ , imagio Neo 753 ¹⁾ /603 ¹⁾ /453 ¹⁾ /253 ¹⁾ /300 ¹⁾ /250 ¹⁾ , RICOH Pro CS110S/CS100S ¹⁾ , RICOH P1 500SF ※いずれの機種もモデル75/SPモデルまたはプリンター・スキャナーユニットが必要です。
保管先対応 OS	Windows Server TM 2012 ¹⁾ Windows Server TM 2012 R2 ¹⁾ , Windows Server TM 2016 Standard/Essentials ¹⁾ , Windows Server TM 2019 Standard/Essentials ¹⁾ , Windows* 8.1 Pro/Windows* 8 Enterprise ¹⁾ , Windows* 8.1/Windows* 8.1 Pro/Windows* 8.1 Enterprise ¹⁾ , Windows* 10 Pro/Home/Enterprise ¹⁾
スキャナー仕様	本体基本仕様準拠
読み取り面	片面原稿、両面原稿
原稿送り方法	ADF、原稿ガラス
原稿種類 ¹⁾	文字(印刷用)、文字(OCR用)、文字・写真
階調	モノクロ:2階調
解像度	200dpi, 300dpi, 400dpi
濃度	「うすく」「こく」により7段階
読み取りサイズ	自動検知、A3、A4、A5、B4、B5、8.5x14、8.4x11、はがき ¹⁾
転送プロトコル	SMB
画像保存形式	TIFF、PDF
認識可能バーコード	バーコードの数:1個 バーコード形式 ¹⁾ : JAN、ITF、NW-7、Code39、Code128、EAN128 チェックデジット: 指定可能
バーコード認識領域指定	自動、バーコード領域指定
連続帳票読取モード	バーコードシートを区切りとする帳票単位自動判別モード、枚数事前指定による帳票単位判別モード
バーコード認識結果の保存形式	画像ファイル名の一部、テキストファイル (.txt)

*1 別途オプションの「拡張モジュール タイプM7」が必要。*2 ベースック機/ファクス機からプリンター・スキャナーユニットを拡張した場合は「imagioドキュメントボックスHDキット タイプM31」が必要。*3 imagio マルチエミュレーションカード/imagio PS3 カードとの同時装着はできません。ベースック機/ファクス機からプリンター・スキャナーユニットを拡張した場合は「imagio マルチエミュレーションカード」の同時装着はできません。*4 ベースック機/ファクス機からプリンター・スキャナーユニットを拡張した場合は「imagioドキュメントボックスHDキット タイプM7」が必要。*5 対応OSは64bit 日本語版になります。*6 「フルカラー」/「グレースケール」/「写真」モードでのスキャンはできません。*8 はがきサイズはADFの使用はできません。*9 バーコードの印刷条件等により認識できない場合があります。*10 本機機種によっては、ADFを利用する場合、別途オプションの「ドキュメントリーダー」が必要になる場合があります。*10 対応OSは32bit/64bit 日本語版になります。*11 ベースック機/ファクス機からプリンター・スキャナーユニットを拡張した場合は、「ドキュメントボックス HD キット タイプM7」が必要。*12 Fiery オプション/カラーコントロール E-22C装着時「imagio バースキャンタイプA」の利用が可能です。*13 ベースック機/ファクス機からプリンター・スキャナーユニットを拡張した場合は「ドキュメントボックス HD キット タイプM12」が必要。*14 Fiery オプション/カラーコントロール E-22B装着時「imagio バースキャンタイプA」の利用が可能です。*15 Windows* 10 には対応していません。*16 Fiery オプション/カラーコントロール E-22C装着時「imagio バースキャンタイプA」の利用が可能です。*17 別途オプションの「VMカード タイプM37」/拡張モジュール タイプM37が必要。*18 別途オプションの「VMカードタイプM37」が必要。

■本体価格/設置指導料

商品名	品種コード	標準価格	設置指導料	
			A 料金	B 料金
imagio バースキャンタイプA	315570	108,000円	7,900円	3,200円

※別途 VM カードが必要。必要な VM カードは機種によって異なります。

商品名	品種コード	標準価格	対応機種
VM カード タイプ B	315754	20,000円	imagio Neo シリーズ
VM カード タイプ 1	315903	20,000円	imagio MP C4500/C3500/C3500RC/C3000/C2500RC/C5000/C2500RC
VM カード タイプ 7	315091	20,000円	imagio MP C7500/C6000/C6000RC
VM カード タイプ 12	315220	20,000円	imagio MP 5000/5000RC/4000/4000RC/3350/3350RC/2550/2550RC
VM カード タイプ 18	315266	20,000円	imagio MP 9001/7501/7501RC/6001GP/6001/6001RC
VM カード タイプ 23	315348	20,000円	imagio MP C7501/C6001
VM カード タイプ 24	315381	20,000円	imagio MP C5001/C5001A/C4001/C4001A/C3301/C2801/C2201
VM カード タイプ 30	315451	20,000円	imagio MP C5001it/C5001A it/C4001it
VM カード タイプ 31	315479	20,000円	imagio MP C5002/C5002A/C4002/C4002A/C3302/C2802
VM カード タイプM37	311253	20,000円	RICOH IM C6000/C5500/C4500/C3500/C3000/C2500/C2000

※設置指導料は、本体と同時設置の場合はB料金となります。本体納入後、オプションを取り付ける場合はA料金がB料金となり、他オプションがB料金となります。※本オプションは最初に取り付けられた本体のみで利用できます。※カスタマーエンジニアによる設置となります。※VMカードの設置指導料はA料金 6,300円、B料金 1,600円がかかります。

※このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。 ※製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更していただく場合があります。 ※方が、ハードディスクの不具合が発生した場合、蓄積されたデータが消失することがあります。データの消失による直接、間接の損害については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。 ※このカタログに記載されている商品は国内仕様のため海外では使用できません。 ※詳しい性能、仕様、制約条件等については、販売担当者にご確認ください。 ※弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利益を請求原因とする損害に対して責任を負いませんのでご了承ください。 ※Windows、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ※Adobe PDF は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。 ※Fiery は Electronics for Imaging, Inc. の商標です。 ※その他の会社名および製品名は、それぞれ各社の商標、商標または登録商標です。

この印刷物に掲載の全商品の価格および料金には、消費税は含まれておりません。

ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承ください。



株式会社 リコー
 東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

<http://www.ricoh.co.jp/mfp-ex/input/>

リコー製品に関するお問い合わせは下記のダイヤルで承っております。
リコーテクニカルコールセンター 0120-892-111

●受付時間: 平日(月~金) 9時~17時(祝祭日、弊社休業日を除く)
 ※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただきます。
 ※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
<http://www.ricoh.co.jp/contact/>
 ■リコーにご提供いただいたお客様の個人情報の取り扱い方針については、当社ホームページでご確認いただけます。

●お問い合わせ・ご用命は・・・